北陸の紅葉を満喫！1泊2日のおすすめ温泉旅行プランと宿選び



「北陸で紅葉と温泉を楽しみたいけれど、1泊2日で効率よく観光できるのはどこだろう？」「紅葉の見頃に合わせて、景色も温泉も満喫できる宿を選びたい」

このように、秋の北陸旅行の計画で悩んでいる方もいるのではないでしょうか。
北陸には、渓谷や歴史ある寺院など、紅葉を楽しめるスポットが数多くあります。

温泉や地元グルメも満喫できますが、限られた1泊2日の旅行では、紅葉の見頃・移動時間・宿泊費を考慮して計画を立てることが大切です。

本記事では、北陸でおすすめの紅葉スポットや見頃の時期、温泉エリアを紹介します。さらに、1泊2日のモデルコースや温泉宿の選び方、混雑を避けて旅行を楽しむポイントも解説します。

ぜひ最後まで読んで、充実した秋の北陸旅行を計画してみてください。

北陸で紅葉と温泉を楽しむ1泊2日旅行の魅力



北陸は、美しい紅葉・温泉・ご当地グルメを一度に楽しめる旅行先です。山や渓谷、歴史ある寺院など、秋ならではの景色に出会えます。

観光のあとに温泉でゆっくり過ごせば、日頃の疲れも癒やされるでしょう。1泊2日なら、訪れるエリアを絞ることで移動の負担を抑えられます。

夫婦で秋の絶景を楽しみながら、心も体もリフレッシュできる旅行を計画してみましょう。

北陸で紅葉が美しいおすすめの観光スポット



北陸には、紅葉の季節に訪れたい観光スポットが数多くあります。渓谷の遊歩道や歴史ある寺院、山々を望む道路など、場所によって異なる秋の景色を楽しめるのが魅力です。

1泊2日の旅行では、宿泊する温泉地からアクセスしやすい場所を選ぶと、ゆとりを持って観光できます。ここでは、紅葉を満喫したい方におすすめのスポットを、景色の特徴ごとに紹介します。

渓谷の遊歩道で紅葉を満喫する

渓谷の紅葉を楽しみたい方には、石川県加賀市にある鶴仙渓がおすすめです。山中温泉の近くを流れる大聖寺川沿いに遊歩道が整備されており、散策しながら秋の景色を楽しめます。

見どころは、こおろぎ橋やあやとりはしなど、渓谷に架かる橋と紅葉の組み合わせです。川のせせらぎを聞きながら歩けば、日常を離れてゆったりした時間を過ごせるでしょう。

散策後に山中温泉の宿へ向かえば、温泉で体を休めることもできます。紅葉観光と温泉を一度に楽しみたい夫婦にぴったりのスポットです。

歴史ある寺院で秋の絶景を楽しむ

歴史ある建物と紅葉を一緒に楽しみたい方には、石川県小松市にある那谷寺がおすすめです。境内には自然の岩肌や木々が広がり、落ち着いた雰囲気の中で秋の景色を楽しみましょう。

紅葉の季節には、色づいた木々と境内の景観が調和し、散策しながら写真撮影を楽しめるのも魅力です。にぎやかな観光地を巡るだけでなく、静かな場所でゆっくり過ごしたい方にも向いています。

訪れる際は、紅葉の見頃や拝観時間を事前に確認してください。山中温泉などの温泉エリアと組み合わせれば、寺院巡りの後に温泉でくつろぐ旅行プランを立てられます。

山々を望むドライブコースで紅葉を巡る

車で北陸を旅行するなら、白山白川郷ホワイトロードで紅葉ドライブを楽しむのもおすすめです。石川県白山市と岐阜県白川村を結ぶ山岳観光道路です。道中では、山々や滝、ブナ林などの自然を楽しめます。

この道路の魅力は、標高によって紅葉の色づく時期が異なることです。公式情報によると、紅葉は例年**9**月下旬から**11**月上旬にかけて順次見頃を迎えます。

ただし、通行できる期間は限られており、天候によって通行規制が行われる場合もあります。旅行前には公式サイトで開通状況を確認し、展望スポットで休憩を取りながら安全にドライブを楽しみましょう。

湖畔や海沿いの景色と紅葉を楽しむ

山や渓谷とは違った秋の景色を楽しみたいなら、湖畔や海沿いのスポットを旅行プランに取り入れてみましょう。

福井県の九頭竜湖周辺では、湖と山々が織りなす景色を眺められます。富山県の雨晴海岸では、海越しに立山連峰を望む雄大な景色を楽しめます。

山の紅葉と海岸の景色では見どころが異なるため、訪問先の特徴を確認しておきましょう。

1泊2日の旅行では、湖畔や海岸だけを目的地にするのではなく、近隣の紅葉スポットや温泉と組み合わせるのがおすすめ。移動時間を抑えながら、北陸ならではの秋の風景を楽しめます。

北陸の紅葉が見頃を迎える時期



北陸の紅葉は、山間部から平地へと少しずつ見頃を迎えます。旅行の日程を決めるときは、行きたいスポットの例年の見頃を確認することが大切です。

一般的には、標高の高い場所では**10**月ごろ、平地や温泉街では**11**月ごろに紅葉を楽しめます。ただし、気温や天候によって色づく時期は変わるため、出発前にも最新情報を確認しましょう。

10月に紅葉を楽しめるエリア

10月に北陸で紅葉を楽しむなら、標高の高い山間部を中心に計画するのがおすすめです。石川県と岐阜県を結ぶ白山白川郷ホワイトロードでは、例年9月下旬から11月上旬にかけて、標高の高い場所から順に紅葉が進みます。

岐阜県側の白川郷周辺でも、山々は例年**10**月初旬ごろから色づき始めます。合掌造りの集落と秋の山並みを一緒に眺められるのが魅力です。

ただし、山間部は気温や天候によって見頃が変わります。ドライブ旅行を計画する場合は、紅葉情報だけでなく道路の開通状況も確認しましょう。

11月上旬に紅葉を楽しめるエリア

11月上旬に紅葉を楽しむなら、石川県小松市にある那谷寺がおすすめです。那谷寺は、奇岩と紅葉が織りなす景色で知られる歴史ある寺院です。

例年11月上旬から下旬にかけて見頃を迎えます。

境内の展望台からは、奇岩遊仙境と色づいた木々が広がる景色を眺められます。
ゆっくり散策したい方は、比較的人が少ない開園直後を狙うのもおすすめ。

周辺には粟津温泉などの温泉地もあるため、紅葉を楽しんだあとに宿でくつろぐ旅行プランを立てられます。訪問日が決まったら、最新の紅葉情報を確認しておきましょう。

11月中旬から下旬に紅葉を楽しめるエリア

11月中旬から下旬に紅葉を楽しみたいなら、石川県の山中温泉周辺や那谷寺などを候補にしてみましょう。那谷寺では例年11月上旬から下旬に見頃を迎えるため、この時期も紅葉を楽しめる可能性があります。

山中温泉の近くにある鶴仙渓では、川沿いの遊歩道を歩きながら、渓谷の自然を満喫できます。紅葉の時期に温泉街へ宿泊すれば、昼間は散策を楽しみながら夜は温泉でゆったりした時間を過ごせるでしょう。

紅葉の見頃はその年の気温や天候によって変わります。**11**月下旬は場所によって落葉が進んでいる場合もあるため、旅行前に現地の情報を確認し、訪れる場所を選ぶことが大切です。

紅葉旅行におすすめの北陸の温泉エリア



北陸で紅葉と温泉を満喫するなら、観光したい場所に合わせて温泉エリアを選ぶのがおすすめ。渓谷の紅葉を楽しめる温泉地・観光の拠点に便利な温泉地など、それぞれの魅力を楽しめるでしょう。

1泊2日の旅行では、観光スポットから宿までの移動時間も考慮すると、ゆとりを持って過ごせます。ここでは、紅葉の楽しみ方に合わせて、おすすめの温泉エリアを紹介します。

渓谷の紅葉を楽しめる温泉エリア

渓谷の紅葉を楽しみたい方には、石川県の山中温泉がおすすめです。温泉街の近くには鶴仙渓があり、川沿いの遊歩道を歩きながら、色づいた木々や渓谷の景色を満喫できます。

鶴仙渓には、こおろぎ橋やあやとりはしなどの見どころもあります。散策のあとは温泉宿でゆっくり過ごせるため、観光と休息の両方を大切にしたい夫婦にぴったりです。

紅葉の時期に訪れるなら、宿から鶴仙渓までの距離も確認しておきましょう。徒歩で散策できる宿を選べば、移動の負担を抑えながら秋の北陸旅行を楽しめます。

観光地巡りに便利な温泉エリア

紅葉スポットだけでなく、寺院や街歩きも楽しみたい方には、石川県の加賀温泉郷がおすすめです。山代温泉や山中温泉、粟津温泉などがあり、行きたい観光地に合わせて宿泊先を選べます。

たとえば、小松市の那谷寺で紅葉を楽しむなら、粟津温泉周辺を宿泊先の候補にするとよいでしょう。山中温泉を拠点にすれば、鶴仙渓の散策と温泉を組み合わせた旅行を計画できます。

1泊2日では、観光地を詰め込みすぎないことも大切です。訪れたい場所を先に決め、その周辺で宿を探すと、移動時間を抑えながら充実した旅行を楽しめます。

静かな環境でくつろげる温泉エリア

観光だけでなく、静かな環境でゆっくり過ごしたい方には、富山県の庄川温泉郷もおすすめの一つ。庄川沿いの自然に囲まれたエリアで、湯に浸かりながら日常の忙しさを忘れられるでしょう。

周辺では、季節ごとに山々や川沿いの景色が変わり、自然を眺めながらくつろぎたい方にもぴったりです。時期によっては、宿の周辺を散策しながら紅葉を楽しめます。

見頃や景色は天候によって変わるので、事前に確認しましょう。食事内容や周辺の観光スポットも調べておけば、夫婦でゆったり過ごせる旅行を計画できます。

北陸の紅葉と温泉を満喫する1泊2日のモデルコース



北陸で紅葉と温泉を満喫するなら、観光エリアを絞った**1**泊**2**日の旅行がおすすめです。

移動時間を考慮しながら、紅葉の名所・温泉・ご当地グルメを組み合わせると、ゆとりのある旅になります。

今回は、石川県の山中温泉を拠点にしたモデルコースを紹介します。1日目は鶴仙渓の散策と温泉宿での滞在を楽しみ、2日目は那谷寺を訪れるプランです。

なお、以下の時間は車で移動する場合の目安です。出発地や道路の混雑状況、紅葉の見頃によって変わるため、旅行当日は余裕を持って行動しましょう。

1日目は紅葉スポットを巡って温泉宿に泊まる

10:00　山中温泉周辺に到着

午前中に山中温泉周辺へ到着するよう出発します。到着後は周辺の駐車場に車を停め、紅葉散策の準備を整えましょう。

10:15〜11:45　鶴仙渓を散策（約**90**分）

こおろぎ橋やあやとりはしを巡りながら、川と紅葉が織りなす景色を楽しみます。写真撮影や休憩の時間も確保すると、慌てずに散策できます。

12:00〜13:00　山中温泉周辺で昼食（約**60**分）

昼食は地元の飲食店で加賀の料理を味わいましょう。食事のあとに温泉街を少し歩くのもおすすめです。

13:00〜14:30　温泉街を散策（約**90**分）

お土産店や街並みを巡りながら、山中温泉ならではの雰囲気を楽しみます。歩き疲れないよう、途中で休憩を挟むと安心です。

15:00ごろ　温泉宿にチェックイン

早めに宿へ入り、客室でひと休みしましょう。宿によってチェックイン開始時刻は異なるため、事前に確認しておくとスムーズです。

15:30〜17:30　温泉でくつろぐ（約**2**時間）

露天風呂や大浴場で体を温め、日頃の疲れを癒やします。紅葉が見える宿を選べば、宿で過ごす時間も旅の楽しみになります。

18:00〜19:30　夕食（約**90**分）

夕食では、地元の食材を使った料理をゆっくり味わいましょう。食事のあとは客室でくつろぎ、翌日の観光に備えて早めに休むのがおすすめです。

2日目は景勝地とご当地グルメを楽しむ

7:30〜8:30　宿で朝食（約**60**分）

朝食を楽しみながら、2日目の予定を確認します。出発前に道路状況や那谷寺の拝観時間を調べておくと安心です。

9:00　宿をチェックアウト

忘れ物がないか確認してから出発します。宿から那谷寺までの所要時間は、実際の交通状況に合わせて確認しておきましょう。

9:45〜11:15　那谷寺を参拝・散策（約**90**分）

石川県小松市にある那谷寺を訪れ、奇岩遊仙境や境内の木々を眺めながら散策します。紅葉の時期には、自然と歴史が調和した秋らしい景色を楽しめます。

11:30〜12:30　加賀地域で昼食（約**60**分）

昼食には、加賀野菜を使った料理など、地域ならではのグルメを味わってみてください。事前に飲食店を調べておくと、店探しに時間を取られずに済みます。

12:30〜13:30　周辺観光やお土産選び（約**60**分）

帰りの時間に余裕があれば、周辺の観光スポットやお土産店に立ち寄りましょう。移動距離が長い場合は、無理に予定を追加せず早めに帰路につくのも一つの方法です。

13:30以降　帰路へ

帰りの交通状況を確認しながら出発します。紅葉シーズンは道路が混雑する場合もあるため、帰宅時間に余裕を持たせておきましょう。

このモデルコースは、紅葉散策・温泉・食事をバランスよく楽しむための一例です。紅葉の見頃や天候によっては、鶴仙渓や那谷寺の滞在時間を調整してください。

観光スポットを詰め込みすぎず、温泉でゆっくり過ごす時間を確保することが、満足度の高い1泊2日旅行につながります。

北陸で紅葉旅行を楽しむ温泉宿の選び方



北陸で紅葉と温泉を満喫するなら、景色・食事・予算・アクセスを比較して宿を選びましょう。宿によって、客室や露天風呂から見える景色や料理の内容・宿泊料金は異なります。

1泊2日の旅行では、観光地への移動時間も大切なポイントです。夫婦で何を楽しみたいかを決めておくと、希望に合った宿を見つけやすくなります。

ここでは、宿選びで確認したい4つのポイントを紹介します。

客室や露天風呂から紅葉を眺められる宿を選ぶ

紅葉をゆっくり楽しみたい方は、客室や露天風呂から景色を眺められる宿がおすすめです。観光地を歩き回らなくても、宿でくつろぎながら秋の景色を楽しめます。

宿を探すときは、公式サイトの写真や客室の説明を確認しましょう。紅葉が見える部屋でも、すべての客室から同じ景色を楽しめるとは限りません。

露天風呂付き客室を希望する場合は、料金や利用条件も確認が必要です。

紅葉の見頃に合わせて宿泊すれば、温泉と秋の絶景を一度に満喫できます。景色を重視するなら、眺望を事前に確認して予約しましょう。

地元の旬の食材を味わえる宿を選ぶ

北陸ならではの食事を楽しみたい方は、地元の旬の食材を使った料理がある宿を選びましょう。紅葉や温泉に加えて、その土地ならではの味覚も旅の楽しみの一つ。

日本海の魚介類や地域で採れた野菜を使った料理を味わえます。

会席料理や海鮮料理をはじめ、季節限定のメニューを提供している宿もあるので、予約前には夕食と朝食の有無や料理内容を確認してください。

追加料金も把握しておけば、予算に合わせて宿を選びやすくなります。食事にもこだわることで、観光後の時間まで充実したものになるでしょう。

予算に合わせて宿泊プランを比較する

宿泊費を抑えながら紅葉と温泉を楽しむには、複数の宿泊プランを比較することが大切です。同じ宿でも、部屋の種類や食事内容、宿泊日によって料金が変わります。

比較するときは、次のポイントを確認しましょう。

1.夕食・朝食が付いているか

2.客室や温泉の利用条件は希望に合うか

3. 入湯税などの追加費用があるか

4.キャンセル料はいつから発生するか

表示料金だけでなく、旅行全体にかかる費用を考えて選ぶのがポイントです。浮いた予算をご当地グルメや観光に回せば、満足度の高い1泊2日旅行を目指せます。

観光スポットへのアクセスがよい宿を選ぶ

1泊2日で紅葉を満喫するなら、観光スポットへのアクセスがよい宿を選びましょう。移動時間を短くできれば、景色を楽しんだり、温泉でくつろいだりする時間を確保しやすくなります。

車で旅行する場合は、観光地までの所要時間や駐車場の有無を確認してください。電車やバスを利用する場合は、最寄り駅からの送迎や公共交通機関の運行時間も調べておくと安心です。

紅葉シーズンは道路が混雑する場合もあります。観光したい場所を先に決め、その周辺で宿を探すと、無理のない旅行計画を立てやすくなるでしょう。

北陸の紅葉と温泉を満喫するための旅行計画のポイント



北陸で紅葉と温泉を楽しむなら、見頃や混雑状況を確認し、移動時間と宿泊費も考慮して計画を立てましょう。特に1泊2日の旅行では、事前の準備が満足度を左右します。

行きたい場所と予算を早めに決めておけば、限られた時間でもゆとりを持って過ごせるでしょう。ここでは、夫婦で秋の北陸旅行を楽しむために押さえておきたい**4**つのポイントをお伝えします。

紅葉の見頃に合わせて旅行日を決める

北陸の紅葉を楽しむには、訪れたいスポットの見頃に合わせて旅行日を決めることが大切です。紅葉の時期は標高や気温によって異なり、山間部から平地へと移り変わります。

白山白川郷ホワイトロードでは、例年9月下旬から11月上旬にかけて、標高の高い場所から順に色づきます。長い期間、道路沿いのどこかで紅葉を楽しめるのが特徴です。

ただし、見頃はその年の天候によって変わります。旅行日を決める前に例年の見頃を調べ、出発直前にも最新の紅葉情報を確認しましょう。

混雑を避けるために平日や早朝を活用する

紅葉シーズンの混雑を避けたいなら、平日や早朝の観光を検討しましょう。土日祝日や見頃の時期は、人気スポットや周辺道路が混み合う場合があります。

たとえば、白山白川郷ホワイトロードでは、秋の紅葉や雲海を楽しめるように例年の案内で早朝から入場できる期間が設けられています。

早めに出発すれば、混雑する時間帯を避けながら、ゆっくり景色を楽しめるでしょう。

また、観光地では開園時間や駐車場の利用条件も事前に確認してください。余裕を持ったスケジュールにすると、夫婦で落ち着いて秋の景色を満喫できます。

移動時間を考慮して観光スポットを絞る

1泊2日の北陸旅行では、観光スポットを詰め込みすぎず、移動時間を考えて行き先を絞ることが大切です。移動が多いと、紅葉を眺めたり温泉でくつろいだりする時間が短くなってしまいます。

山中温泉に泊まるなら、周辺の鶴仙渓を散策するなど、宿から行きやすい場所を中心に計画するとよいでしょう。

観光スポットを選ぶ際は、地図で位置関係を確認し、車や公共交通機関での所要時間も調べておきます。

1日目と2日目に訪れる場所をあらかじめ決めておけば、移動に追われず旅行を楽しめます。紅葉、温泉、食事の時間をバランスよく確保しましょう。

早めの予約で宿泊費を抑える

紅葉シーズンに希望の温泉宿へ泊まりたいなら、早めに宿泊プランを比較して予約するのがおすすめです。人気の日程や眺望のよい客室は、希望する条件で予約できなくなる場合があります。

宿泊費を抑えたいときは、平日と休日の料金を比べたり、早期予約割引のあるプランを探したりしてみましょう。

夕食や朝食の有無によっても総額は変わるため、表示料金だけでなく食事代なども含めて比較することが大切です。

また、予約前にはキャンセル料が発生する時期も確認してください。早めに計画を立て、予算と希望に合う宿を選ぶことで、安心して旅行当日を迎えられます。

北陸の紅葉と温泉旅行で後悔しないための注意点



北陸で紅葉と温泉を楽しむなら、気温や紅葉の色づき、天候の変化を考えて準備することが大切です。山間部は冷え込みやすく、天候によって道路の通行状況も変わる場合があります。

出発前に現地の情報を確認し、雨の日でも楽しめる場所を調べておくと安心です。事前に対策をしておけば、予定が変わっても落ち着いて旅行を楽しめるでしょう。

山間部の気温に合わせて防寒着を用意する

紅葉を見に山間部へ出かける際は、気温の変化に対応できる服装を用意しましょう。標高が高い場所では、温泉街や市街地よりも肌寒く感じることがあります。

たとえば、薄手のインナーにカーディガンや上着を重ねるなど、脱ぎ着しやすい服装がおすすめです。渓谷の遊歩道を歩く場合は、歩きやすい靴も準備しておきましょう。

雨に備えて折りたたみ傘やレインウェアを持っておくと、急な天候の変化にも対応しやすくなります。

出発前には目的地の天気予報を確認し、朝晩の冷え込みも考えて服装を選びましょう。

紅葉の色づき状況を出発前に確認する

紅葉旅行を満喫するには、出発前に現地の色づき状況を確認することが大切です。紅葉の見頃は毎年同じとは限らず、気温や天候によって前後するためです。

たとえば、石川県の那谷寺は、例年11月上旬から下旬に紅葉の見頃を迎えます。ただし、訪問する年や時期によって景色は異なります。

白山白川郷ホワイトロードをドライブする場合も、公式サイトで紅葉情報や道路の通行状況を確認しておきましょう。

見頃の情報を確認しておけば、訪問先を調整しやすくなります。旅行の直前にも最新情報をチェックして、予定を立てましょう。

天候に左右されにくい代替スポットを決めておく

雨などで予定していた紅葉スポットを楽しめない場合に備え、屋内で過ごせる場所も候補に入れておきましょう。

あらかじめ代わりの行き先を決めておけば、天候が変わっても旅行を楽しみやすくなります。

たとえば、石川県内なら美術館や博物館、ものづくり体験などを候補になります。金沢市内には、雨や雪の日にも巡りやすい屋内観光コースが紹介されています。

紅葉を楽しむ予定の日に雨が降ったら、屋内施設や温泉街の散策へ切り替えるのも一つの方法です。天候に合わせて柔軟に予定を調整し、無理のない旅を楽しみましょう。

まとめ｜北陸の紅葉と温泉を楽しむ1泊2日の旅行を計画しよう



北陸で紅葉と温泉を満喫するなら、紅葉の見頃に合わせて、無理のない旅行計画を立てましょう。

鶴仙渓の散策や那谷寺の紅葉、白山白川郷ホワイトロードのドライブなど、好みに合う景色を選ぶのがおすすめです。

宿は客室からの眺望や温泉・地元の旬の料理・予算・アクセスを比較して選びましょう。

出発前には紅葉情報や天気、道路状況を確認し、混雑を避ける工夫も大切です。
観光を詰め込みすぎず、温泉でくつろぐ時間も確保して、夫婦で秋の北陸旅行を楽しんでください。